

2010.FEB

## 釣り人が創る逸品釣具 ぎあ・らぼ

お気楽Gear-labニュースレター第15号です。

Gear-Lab製品をご利用ありがとうございます。

さてこの2月は大阪と横浜の2つのフィッシングショー出展そして中国北京のフィッシングショーに仕事で大忙しです。始まる前も終わってからいろいろな仕事に忙殺されます。いつもは忙しい“フリ”をするのが得意な方ですが、(;-;) 今回は毎月の製品開発に付け加えての仕事ですので何がなんやら…今も東京新宿のホテルにこもってこのニュースレターを書いています。早くネオン街に消えて行きたい。(´ 〇´) \(-;-) バキッ!

先刻、新宿の近くの新大久保を歩いておりましたら、私の大好きな韓国料理屋さんが密集している街であることが

わかりました。韓国の食材専門のスーパーも数件ありましたが、辛いのが好きな私はキムチの試食に大満足です。そこで働くオムニ(おばちゃん)のノリは大阪とは違いますが私は大好きです。今夜は韓国家庭料理に大きな土瓶に入ったマッコリで決まりです。>^\_^<

週末も大阪のお客さんと韓国家庭料理なのですがあの料理の品数の多さにはもう驚きですね。正式な韓国料理では24皿で美味しいとのことですが、残してよい、いや残すくらいが良いという韓国のマナーは面白いですね。ではお出かけ前にひと仕事。



## 旅暮らし四方山話。(その4)

旅暮らしのなかで“食”と同じくらいに好きなのが歴史探訪です。

戦国時代も大好きなのですが、私の心をずっと揺さぶっているのはペリー来航から幕末、そして日露戦争までの約50年間に凝縮されます。司馬遼太郎、海音寺潮五郎、子母沢寛などなど私はどれくらい影響を受けたかわかりません。幕末から明治の楽天的で行動的で算術的でもあるし、精神的でもありいかにも人間らしい人生観が小さな国のなかでも極めて自由であったことに、世代を超えた日本人としての大きな共感があります。そんな祖先を私はとても尊敬しています。日本人に生まれてきて良かったと。坂本竜馬、高杉晋作、西郷隆盛、桂小五

郎、勝海舟、大久保利通、山本権兵衛、大山巖、児玉源太郎、乃木希典、東郷平八郎、秋山好古、実之、素晴らしい人たちですね。

昨日、忙しいと言いながら横須賀に行ったので日本海海戦でバルチック

艦隊を殲滅した連合艦隊の旗艦「三笠」を見て参りました。

実際にこの戦艦を見ると感動の連続でした。東南アジアやアフリカのほとんどが欧米列強の植民地属国として支配されていた19世紀にひとり日本だけが明治



維新をなしとげて、国家の独立をただけではなく、たった半世紀で欧米に劣らない近代国家を作り上げた先人たち。日露戦争という民族の存亡を賭けた一代戦争を遂行してこれに勝利しました。近代日本があるのは日露戦争の勝利があったからであることは間違いのないことで日本の教科書もここは真実を書いた方が良くつくづく思います。その日露戦争の勝利を決定的にしたのが日本海海戦であり、この海戦の劇的勝利をものにしたのが東郷平八郎を司令官とする日本人達です。

もしこの海戦が負けていたら日本は間違いなく植民地化され属国化して今の日本は存在しなかったでしょう。

日本の勝利は自立を確保しただけではなく一躍自国を世界的強国に押し上げ(右上につづく)

Gear-labは普通の釣具店にはない新しく夢のある逸品釣具を紹介し続けます。全国の熱い人たちと共に本当に良いものを世の中に出すことに真剣であり常識にとられない商品開発や逸品釣具を求める方とのみチームを組んでいきます。



このニュースは欧米列強の植民地化を阻止し民族の独立や解放運動を促すという世界的意義を持ちます。

もちろん明治維新と日露戦争と太平洋戦争は大きな流れで繋がっているので今日の大きな反省でもあります。

ただやっぱり世界に誇れる人たちがいたことは真実でこの東郷平八郎も立派に世界的人物でありこの人に学ぶことは多いと思います。

海軍史でみると最も傑出した海軍軍人はイギリスのネルソンと日本の東郷平八郎です。ネルソンは1805年のトラファルガー海戦でフランス・スペインの連合艦隊を打ち破りこのことがイギリスを7つの海を支配することになりました。

これは教科書にあり、なぜ東郷平八郎がないのか不思議です。いまだに戦後の間違った教育を受けているのです。

世界ではネルソンとともに東郷平八郎が世界の提督中でもっとも偉大な海将であることは世界の公論で、次に太平洋戦争時のアメリカ海軍が生んだニミッツです。アメリカには有名なニミッツセンターがありハワイのホノルル空港の前を走るニミッツハイウェイなどアメリカ人にとっては馴染み深い名前です。

ところがこのニミッツは若年時より東郷平八郎を深く尊敬してやまなかったといひます。日露戦争直後、士官候補生だったニミッツは米国軍艦にて日本を訪れ横浜沖で行われた明治天皇と一緒に凱旋観艦式に居合わせ、そのあと浜離宮で他の連合艦隊将校とともに東郷平八郎と会って言葉を交わしています。全身が震えるくらいの興奮をおぼえて以来ニミッツは東郷の人物に深く感動して東郷を終生の師と仰ぎ彼のごとき海将にならんと心に誓ったと彼の自叙伝にあります。

マリアナ海戦(太平洋戦争)は東郷が編み (右につづく)

## 落としてギャフの使い方

ポケットに入る「落としてギャフ」はハンドリングも良いのでランガン釣りには人気の道具です。エギングでイカをかけたときに大物の場合この落としギャフが役に立ちます。

しかしGear-Labで実際に販売してみると数名のお客様から「これ根がかりしたルアー回収に役立ってます。」と別の使い方をしてらっしゃる方がいるのに驚きました。これも作りがシンプルなので道具としての完成度はある程度あると思います。こういった用途開発情報もお待ちしております。

## EZノッターSS エギング、ライトゲーム専用

EZノッターSSサイズが発売開始です。リーダーの太さを1~3号というエギングやロックフィッシュのライトゲーム専用としました。折りたたんでコンパクトになり持ち運びも便利です。今回はアルミ切削ではなくインジェクション成型であり、部品数も少なくなりましたので価格もかなり落とすことに成功しました。4620円(税込)です。フィッシングショーでは一番目玉の商品になります。 o(^-^o

出した戦法でニミッツは日本艦隊を破りました。対馬沖の日本海海戦が手本になったのです。

先の写真の旗艦「三笠」は敗戦国日本のなかにあつて米兵によって酒場同然になり破壊されて荒れ放題になりました。

東郷を師と仰ぐニミッツがこれを嘆き悲しみアメリカ海軍に働きかけて多額の復元費を寄贈したようです。また日本国内にも三笠の現状を反省し日本人の力によって復元完成したのです。その際にニミッツから写真と次の言葉を送ってきました。「貴国のもっとも偉大なる海軍軍人東郷元帥の旗艦たる有名な三笠を復元するために協力された愛国的日本人のすべての方へ最善の好意をもってこれを贈る。

東郷元帥の大崇拜者たる弟子米国海軍元帥C.W.ニミッツ

東郷が他国人ニミッツよりかくも深厚な崇拝を受けたのは驚嘆すべきことです。戦後の日本人の中でニミッツほど東郷を仰いだ人がどれだけいるでしょうか。死力を尽くして戦いあった敵国アメリカ海軍の名将ニミッツの東郷の尊敬こそ他の誰よりも東郷観にまして強い説得力をもちます。

イギリス人は今なおネルソンを世界一の海軍提督と信じています。アメリカ人は日本海軍を打ち破り米海軍を最強としたニミッツを仰ぎ記念館まで建ててその功績を永久に讃えようとしています。

であるならば私たち日本人は東郷平八郎を日露戦争の英雄としてネルソン、ニミッツをしのぐ古今第一の海将としてその栄誉を讃えたいと思います。

最近の大河ドラマは良いとしても、まず「坂の上の雲」は読本として日本人にお奨めの良書です。

## 株式会社ギアラボ

〒813-0016 福岡市東区香椎浜2丁目5-2-701

Tel 092 - 663 - 5196

Fax 092 - 663 - 5102

Mail NQE50210@nifty . Com

このお気楽ニュースレターのバックナンバーは下記にございます。

<http://www.gear-lab.com/newsletter/main.htm>

## Gear-labホームページ

<http://www.gear-lab.com>

毎月の新製品に追われ、全国を旅しながら、モノづくりと販売のお手伝いをしています。

お気軽にメールください。面白い釣具があれば全国どこへでも参上します！一杯呑みましょう。(～) 福山克義(ふくやまかつよし)

メール NQE50210@nifty.com

携帯 090-8406-9591



お気楽DETCHEこと福山でした